



2026 年 8 月 27 日

各 位

会 社 名 キオクシアホールディングス株式会社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 太 田 裕 雄
社 長 執 行 役 員
(コード番号：285A 東証プライム市場)
問 合 せ 先 開 示 部 長 園 田 誠
(TEL. 03-6478-2539)

サンディスクコーポレーションとの投資計画に関するお知らせ

本日、当社の連結子会社であるキオクシア株式会社とサンディスクコーポレーションは、日本において、政府からの支援を前提に、2032 年までに総額約 5 兆円（310 億米ドル超）の投資を見込むことを発表いたしました。

詳細は、別添プレスリリースをご参照ください。

以 上

キオクシアとサンディスク、日本で約 5 兆円を投資しメモリ分野でのリーダーシップを強化

2032 年までの投資で長年にわたる合弁事業をさらに強化し、中長期の安定的なフラッシュメモリの供給を推進し、日本政府の経済政策目標に沿って日米関係のさらなる強化に貢献

2026 年 8 月 27 日

キオクシア株式会社

サンディスクコーポレーション

キオクシア株式会社とサンディスクコーポレーションは本日、日本において、政府からの支援を前提に、2032 年までに総額約 5 兆円（310 億米ドル超）の投資を見込むことを発表しました。この投資は、産業界で最も成功した合弁事業の一つである、キオクシアとサンディスクのパートナーシップをさらに強化するものです。両社は、これまでの 25 年間で、日本国内において約 9 兆円（500 億米ドル超）の設備投資を実施し、フラッシュメモリの技術革新をけん引してきました。両社は今後も、AI およびデータ社会における需要拡大を支える先端技術の開発と生産拡大を推進し続けます。

このたびの投資は、市場動向をふまえ、四日市工場および北上工場における継続的な生産設備の構築、関連するインフラ、技術の強化を目的としています。キオクシアとサンディスクはそれぞれ、AI の社会への浸透による革新的なフラッシュメモリ技術への旺盛な需要に対応するための中長期にわたるビット成長の実現と安定供給を目指しています。これらの実現に向けた本投資は、合弁事業の長期的な成功と、先端フラッシュメモリの安定的かつ大規模な供給能力を支えるものとなります。

キオクシアの代表取締役社長である太田裕雄は次のように述べています。「今回の発表は、サンディスクとの長年にわたるパートナーシップを一層強固なものとし、キオクシアが AI 社会の発展に貢献していく強い意志を示すものです。キオクシアは、AI 社会の成長に不可欠な大容量、高性能、高電力効率なフラッシュメモリに対するニーズに的確に対応していきます。これまでの日本政府による支援に深く感謝するとともに、当社グループの今後の国際競争力のさらなる維持・強化に向けては、日本政府による継続的かつ戦略的な支援が重要であると認識しています。」

「サンディスクとキオクシアは長年にわたり、世界最高水準の NAND フラッシュメモリ技術を共同で開発してきました。」と、サンディスクの会長兼最高経営責任者である David Goeckeler（デービッド・ゲックラー）は述べています。「今回計画している投資は、当社の事業戦略と財務ガイダンスに沿って、お客様の高まる技術ニーズに確実に応えていくための重要な取り組みです。同時に、事業を展開する地域社会に新たな経済機会を創出するとともに、日米経済協力の象徴的な成功事例となるものと確信しています。」

本投資は、高市政権が掲げる経済政策目標などの優先課題に沿ったものであり、先端半導体の製造能力の拡大を通じて、戦略的な重要分野を支援するものです。

キオクシアとサンディスクは、本年 1 月に四日市工場における両社の合弁会社契約期間を 2034 年 12 月まで延長しました。25 年以上にわたり継続してきたこの合弁事業では、フラッシュメモリの開発および前工程の生産で協業しています。今回の発表は、長年にわたる強固なパートナーシップと、AI を活用した高度な製造によって、先進的な 3 次元フラッシュメモリの安定供給を可能にする能力を示しています。

以 上